



～1学期の成長を自信に、更なる飛躍を！～

新年度がスタートし、早いもので6か月が過ぎ、本日1学期終業式を迎えることとなりました。今学期は、100日間（1年生は99日）の登校となり、普段の学校生活や様々な学校行事を通して生徒たち一人一人が大いに成長できた学期であったと感じます。本日、学級担任から生徒たち一人一人に声を掛けながら、通信票を手渡しました。ご家庭内でお子さんと1学期を振り返るきっかけとしていただき、生徒たちの頑張りをぜひ、褒めていただきながら、2学期からの学校生活に向けてお励ましいただければと思います。これまで、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。2学期からどうぞよろしくお願い申し上げます。

第1学期終業式 学校長式辞

皆さん、今日で一学期が終わります。今年の一学期は、コロナによる制限がほぼ撤廃され、通常の活動が再開できた学期となりました。

3年生は「修学旅行」と「蔵王登山」、そして「被災地体験学習」、1年「松島校外学習」、2年「職場体験学習」等の実施によって、多くの豊かな体験と学びを得ることができました。

また、多くの「挑戦」もありました。

中総体、水泳大会、駅伝予選会への参加、そして、少年の主張、英語暗唱大会、弁論大会、美術面での各種コンクールへの出品、生徒会役員選挙、そして三地区新人大会等、運動面、文化面共に、意欲ある取組の成果を試す場面がたくさんありました。

ございんホールで開催された青年文化祭での太鼓披露もありました。短い準備期間ではありましたが、皆さんの元気と前向きな姿勢、そして蔵王へ来てくださった方々への歓迎の気持ちが伝わる素晴らしい発表でした。これら一つ一つの体験を通じた学びによって、皆さんは確実に成長してきています。

二学期には、遠中祭が行われます。これから本格的に準備に入りますが、是非自信を持ってのびのびと発表し、「やり切った」と笑顔を輝かせる遠中祭にしてほしいと願っています。

さて、今日は「よい習慣は、続ける努力が必要である」というお話をしたいと思います。

学年が始まった4月の頃は、何をするにも、頑張ってるぞという意気込みがあり、自分の決めた日課に沿って生活したり、ルールを守って規律正しい学校生活を送ったりしていたと思います。

それが、だんだんとほころびが出てきて、「これぐらいはいいのではないか」というように、やらなかったり、できなかったりすることが増えていきます。こうなってしまうと、せっかく身に付けた良い習慣も、だんだんと忘れていってしまいます。

私たちは、ほとんどの場合、自分で決めたルールや、社会のルール、マナーに従って行動しています。これらルールやマナーに沿って行動していれば、自分の行動が大きく間違えるということはありません。しかし、そのルールやマナーに従わなくなってしまうと、間違った行動をとることも増えてしまうでしょう。

良い習慣を身に付けるには、長い時間が掛かりますが、忘れるのは意外に簡単です。一度身に付けば、ずっと続くと思うかもしれませんが、実はそうではありません。身に付いたことをしなくなると、意外に早く忘れてしまったり、できなくなってしまうものです。せっかく身に付けた良い習慣なのですから、忘れずに実行することを続けたいものです。

プロ野球選手で、巨人からヤンキースに行って活躍した松井秀樹さんに、次のようなエピソードがあります。

「ゴジラ松井」の愛称で親しまれた松井さんが、巨人に入団したころの春のキャンプでのことです。一般の人泊まるホテルに巨人の選手も泊まっていた。あるお客さんがお風呂に入っていると、松井選手もそこにいたのだそうです。

松井選手はお風呂を出るとき、自分が使った桶（おけ）や椅子などをきれいに整頓すると、他の席の桶などもきれいに並べたそうです。そして、まだお風呂に入っているお客さんに向かって「お先に失礼します」と頭を下げたのだそうです。そのお客さんはそれを見て、いっぺんで松井選手のファンになってしまったそうです。

松井さんがこういう習慣を身に付けたのは、きっと中学生か高校生のときではないかと思います。おそらく部活動を通して、礼儀作法を教えてもらったのだと思います。

松井さんが素晴らしいのは、それを巨人に入ってからでも続けたところです。そしてそれができたのは、松井さんが一度身に付けた習慣を忘れることなく、ずっとやり続けてきたからではないでしょうか。

どんなに素晴らしい習慣も、忘れてしまえば意味がありません。せっかく身に付けたよい習慣を忘れないためには、それをやり続ける努力が必要だということです。

松井さんは現在、現役を引退し、ニューヨークヤンキースでGM（ゼネラルマネージャー）の特別アドバイザーを務めています。よい習慣を続けたことで、松井選手は記録にも記憶にも残る、そして引退後も必要とされる、偉大な選手になれたのではないかと私は思います。

明日から、4日間の秋休みです。この秋休みを利用して、この一学期を振り返ってみてください。

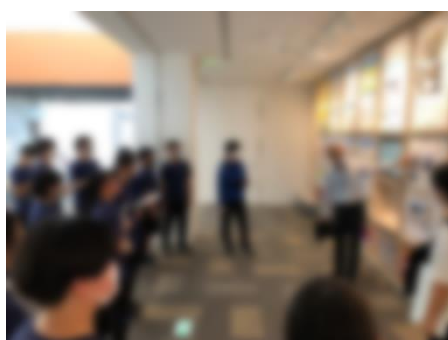
多くの挑戦によって学びを深めた反面、「これぐらいはいいのではないか」「今日はやめておこう」ということはなかったでしょうか。少し、自分自身を振り返り、2学期の新たなスタートに生かしてほしいと願っています。

それでは、全校生徒のみなさん、この一学期、本当にお疲れ様でした。

3 年生 中浜小学校震災遺構等訪問

9月28日(木)に3年生が山元町にある中浜小学校震災遺構を見学しました。壊れた校舎や教室が震災のすさまじさを伝えており、生徒たちは驚いた様子で見っていました。また、ガイドさんから避難したときの様子を詳しく話していただくと真剣にメモをとる姿が見られました。お弁当を海岸で食べた後は、山元町防災拠点つばめの杜ひだまりホールを訪問しました。震災の教訓をもとにマンホールトイレや備蓄品など様々な防災設備を見学することができました。

今回の訪問を通して、普段の学校生活では学ぶことのできない貴重な体験ができたと思います。ぜひ、これからの生活に役立ててほしいものです。



生徒会役員選挙・立会演説会

9月27日(水)に生徒会役員選挙が行われました。2年生からは生徒会長に W.J くん、1年生からは生徒会副会長に K.S くんが立候補しました。立会演説会では、2人の立候補者が遠刈田中学校をどんな学校にしていきたいかなどを自分の言葉で全校生徒に訴え、投票を呼びかけました。その結果、2人とも当選することができました。遠刈田中学校の新しいリーダーとして活躍を期待しています。



栄光をたたえて～受賞おめでとう～

- ・令和5年度体力優良認定証 S.K くん S.R さん O.A さん O.N さん
S.M さん S.K さん K.K さん
- ・令和5年度少年の主張仙南地区大会 優良賞 K.M くん 演題「夢に向かって」
- ・令和5年度白刈・伊具角田地区中学校英語暗唱弁論大会 暗唱の部 優良賞 S.R さん
- ・第43回大河原地区児童生徒作品展 優良賞 S.M さん K.A さん S.R くん
※ S.R くんの作品は宮城県造形教育作品展に出品
- ・令和5年度白石・刈田・角田・伊具地区弁論大会 優秀賞 O.A さん
演題「バラバラなつながり」
- ・令和5年度大河原地区巡回美術展 入選 K.K さん Y.A さん S.K さん
A.H くん W.K くん